



第45号
平成31年1月15日
市川浦安地区保護司会
広報部会

事務局
社会福祉法人
市川市社会福祉協議会内
市川市東大和田1-2-10
☎047-320-4002

新年明けましておめでとうございます。平成最後の新春を、健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。
保護司会をはじめ、関係機関・関係団体の皆様の更生保護に関するご尽力、ご協力に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。
さて、検挙者に占める再犯者の割合が48%超という現状を踏まえ、国は、平成29年12月に再犯防止推進計画を定め、再犯防止対策に重点的な取り組みをしています。これに連動して、各自治体は職業・住居の確保の支援、保健医



浦安市長 内田 悦嗣

新年を迎えて思うこと



療や福祉サービスの利用促進等、地域福祉の一環として、再犯防止への取り組みが期待されています。
これを踏まえて、各自治体には国の再犯防止推進計画を勘案した地方再犯防止計画の策定が努力義務となり、再犯防止に関する地域の実情を把握したうえで刑事司法関係機関等との連携が必要となりました。本市におきましても、各市の動向を見極めながら、再犯防止の検討を進めていきたいと考えています。また、「社会を明るくする運動」とあわせて、保護司会をはじめ関係機関・関係団体の皆様とともに、罪を犯した人たちの社会復帰の支援に取り組む努力が重要です。
今後とも、皆様のご尽力とご協力を、よろしくお願ひ申し上げます。
結びに、市川浦安地区保護司会のご発展と、皆様のご活躍をお祈りいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



市川市長 村越 祐民

あけましておめでとうございます。平成31年の新春を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。市川浦安地区保護司会をはじめ、関係機関・関係団体の皆様におかれましては、日頃より、更生保護活動を通じて、犯罪や非行のない明るい社会づくりにご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。
皆様が行っている対象者との面談、研修等による知識の研鑽、関係団体等との連携、社会を明るくする運動の実施など、社会貢献への熱意努力に深く敬意を表します。
さて、私は昨年4月の市川市長選挙において、市民の皆

様からのご信任を賜り市長に就任させていただきました。
「気持ちよく「暮らせる」「働ける」「生きていける」まち」を目標に、市民の皆様の良好な生活環境を守るため、また、犯罪や非行に陥った方に対して、一人一人の生き方を尊重し、再び社会の健全な一員として生活してもらうためにも、更生を支援する更生保護活動は欠かせないものと認識しております。
本市では、青色防犯パトロール車の巡回、街頭防犯カメラの運用、自主防犯活動の支援、自治会や防犯協会、警察等との連携を推進することにより、地域の犯罪抑止力の向上を目指し、安心で安全な街づくりに努めております。
今後とも皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りたくお願い申し上げます。
結びに、市川浦安地区保護司会の益々のご発展と、皆様のご健勝、ご活躍をお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

受章報告

平成30年秋の叙勲において、本司俊喜会長が瑞宝双光章を受章されました。おめでとうございます。

表彰

平成30年11月22日に君津市で開催されました第62回千葉県更生保護大会において、次の方々が、永年の功績により顕彰されました。おめでとうございます。(敬称略)

瑞宝双光章

本司 俊喜 (南ブロック)

法務大臣表彰

岩田 文親 (北ブロック)

全国保護司連盟理事長表彰

皆川 公雄 (東ブロック)

全国保護司連盟理事長表彰(内助功労者)

本司 一恵 (南ブロック)



君津市民文化ホール

関東地方更生保護委員会委員長表彰

時田 正一 (東ブロック)

宮井 洵 (南ブロック)

馬場 九重 (浦安ブロック)

関東地方保護司連盟会長表彰

小林 俊之 (西ブロック)

宇佐美 敬 (浦安ブロック)

千葉保護観察所長表彰

古川 英治 (東ブロック)

千葉県保護司会連合会会長表彰

真島 節子 (西ブロック)

帆刈 隆一 (西ブロック)

千葉県知事感謝状

石井 孝幸 (東ブロック)

三輪恵美子 (東ブロック)

齊藤 光妙 (西ブロック)

松倉 勉 (南ブロック)

畑田 玲子 (南ブロック)

富田 尚武 (北ブロック)

安達美津子 (北ブロック)

松丸 裕一 (北ブロック)

榎本 俊夫 (浦安ブロック)

草場 聖子 (浦安ブロック)



本司会長ご夫妻

平成30年11月6日に千葉県文化会館で開催されました薬物乱用防止功労者表彰式において、次の方々が永年の功績により表彰されました。おめでとうございます。(敬称略)

医薬・生活衛生局長感謝状

石井 孝幸 (東ブロック)

千葉県健康福祉部長感謝状

安達美津子 (北ブロック)

瑞宝双光章を受章して

本司 俊喜 (南ブロック)

保護観察所から、平成30年秋の叙勲で私に瑞宝双光章を与えられる事に決まったとの連絡を受け、間違いではないのか、本当だとしたら大変な事だと思いました。しかしながら、受章決定は事実であり、保護司になった経緯と担当した多くの対象者の事などを振り返ると感慨深いものでした。義父が保護司をしており、その跡を継いで平成4年に保護司を拝命し今年で26年。今後も更生保護活動に邁進していく所存です。

法務大臣表彰を受彰して

岩田 文親 (北ブロック)

毎日、家に配達される新聞の社会面の記事を、読み眺め、溜息をついた日々もあった。今、その一端を担っている。社会にどれだけ貢献できただろうか。今までは、面接や保護司会活動において、皆様や対象者に対して、充分な時間を割くことが出来なかったが、「法務大臣表彰」を受彰して、この保護司という役割に付いている間、自分自身の存在を問い続けていきたいと思う。

名古屋刑務所見学記

那須 隆吉（南ブロック）

9月12日、13日名古屋刑務所に行つてまいりました。（参加者19名）「仙客来り遊ぶ雲外の顛……」（石川丈山詩）と、富士山を横に通る過ぎる頃から小雨になりました。長道中バスの中で本司会長が用意してこられた十千十二支の話、干支のいわれ、陰陽五行説、方位等の説明で時間を過ごしているうちに、家康の出生地岡崎公園に到着。なめし田楽懐石という本格八丁味噌料理の昼食を頂き、名古屋刑務所へ13時到着。法務事務看守長の山本和仁氏に迎えられ、名古屋刑務所の沿革から施設等の説明を受け、所内を巡回見学。会議室にもどり、活発な質疑応答がありました。敷地面積は10万7千坪で刑務所として日本一の広さ。受刑者のための宗教教誨師は名古屋刑務所が初めてだそうです、収容定員は2427人。現在受刑者1621人、主として犯罪傾向が進んだ26歳以上を収容して



平成30年9月12日 名古屋刑務所

いる。暴力団関係者、窃盗事犯者、覚醒剤事犯者で、平均刑期数3年3カ月、無期7人、累犯23人中15回目もいるとのこと



平成30年9月13日 豊川稲荷

す。最高齢87歳、覚醒剤はなかなかぬけられず40年も入出所をくり返している者もいる。高齢者への特別調整（出所前に生活保護手続き等）、その他多くの情報を頂きました。保護司の信条「常に研鑽に励み、人格識見の向上に努める」一助となった次第でした。

府中刑務所を見学して

齊藤 光妙（西ブロック）

北府中駅から近い所がありました。暖かい師走の4日、14名で府中刑務所を見学しました。重犯の男子日本人1553名、外国人336名収容。外国人はベッド付きの個室、日本人は畳の部屋に同居。65歳以上が354名、食事は宗教上肉がダメ、ベジタリアン、おかゆ、きざみと多種にわたる。高齢者の中には、転んでも危険がないように畳の上で作業する。刑務所の敷地内に道場があ

り、剣道柔道を近隣の子に教え地域にとけ込み、また、各々の対応に取り組む刑務官の大変さに思いを寄せました。

特別研修会に参加して

今西美和子（浦安ブロック）

12月4日、千葉地方合同庁舎において、薬物事犯者に対する処遇の充実強化を目的に薬物依存者の心理と対応について、堀口忠利先生の講義がありました。

薬物依存とは、悪い結果になると分かっている、やめられない脳の病気で、再発を伴う慢性病で完治はしません。

依存症の特徴は、脅迫性、反復性、衝動性、否認（問題を過小評価し認めない）等。なぜやめられないのか、ちよつとした出来事にもストレスを感じ、破壊的な行動にブレーキをかけることが難しくなっています。

再発は自らの選択の結果で、本人の責任と保護司の責任を分けて考え、周囲の人の責任ではない。対象者との関わりについては、支援が必要である。依存症の回復に関わるネットワークには、どのような所があるのか知っておくことも大事であると思いました。

ネットワークを活用し、対象者が孤立しないよう手助けできればと考えさせられました。

退任保護司(敬称略)

富田 尚武(北ブロック)

平成14年12月1日委嘱

平成30年11月30日退任

飯島恵美子(浦安ブロック)

平成18年12月1日委嘱

平成30年11月30日退任

永田 久子(浦安ブロック)

平成18年12月1日委嘱

平成30年11月30日退任

長い間ありがとうございました。

退任にあたって

富田 尚武(北ブロック)

平成30年11月をもって15年間の保護司活動を修了致します。15年間という短い活動ではありましたが、多くの対象者に出会い自分自身も大きく成長したと思います。ある再犯者の「社会から隔離された塙の向こうにはもう行きたくない」と言った言葉が心に残っています。また、この15年間で多くの保護司の仲間に出会い、そして観察官、社会福祉協議会の職員の方々には大変お世話になりました。心より御礼を申し上げます。ありがとうございます。

市民まつり

穏やかな小春日和、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、関係諸団体とともに、犯罪のない明るい地域社会を築くことを目的に、ポケットティッシュの配布等、クイズやゲームも実施しました。



平成30年11月3日 大洲防災公園



平成30年10月21日 浦安市役所周辺

平成30年度総務担当保護司特別研修(葛南ブロック)が平成30年10月15日、鎌ヶ谷市総合福祉保健センターで開催され、当地区より中嶋会計、石井理事、齊藤理事(西)、及川理事が出席しました。

平成30年度関東地方保護司代表者協議会が、10月11、12日にプリランテ武蔵野で開催され、当地区より本司会長が出席しました。

今後の行事予定(平成30年度)

1月15日(火) 一日駐在

(浦安市総合福祉センター)

1月18日(金) 一日駐在(市川市文化会館)

1月23日(水) 新年懇親会(市川グランドホテル)

2月15日(金) 一日駐在(市川市文化会館)

2月26日(火) 27日(水)

一泊施設見学研修会(駿府学園)

3月6日(水) 理事会・第四期地域別定例研修会

(市川市文化会館)

3月15日(金) 一日駐在(市川市文化会館)

3月19日(火) 一日駐在

(浦安市総合福祉センター)

編集後記

平成最後の発行となりました。新しい元号になりました。部員一同、より良い紙面づくりを目指して努力してまいります。

これからもひだまりを暖かく見守ってください。ありがとうございます。(今西)

広報部会

部長 中溝敬子 副部長 中村龍民

中嶋貞行 真島節子 今西美和子